

ホネホネアートワークショップ

対象 一般

(経験は問わないが、骨や石膏を扱うことに心準備がある、第1回～第3回の全日程に参加できる方)

内容

小動物(ためき、アライグマ等)の骨標本を、石膏で象り、「ホネホネたんけん隊」展(2009年7月4日～8月30日)のサインアート(矢印などの順路案内)をつくります。作品は展覧会終了後に持ち帰れます。

参加費 無料

※ただし、第3回「かんしょう」7月5日(日)には観覧料(大人500円、高校生・大学生300円、中学生以下無料)が必要です。

定員 20名(定員を超えた場合は抽選)

申し込み

往復はがき又は電子メール(gyouji@mus-nh.city.osaka.jp)のいずれかで、「ホネホネ」アートワークショップ参加希望」と明記の上、参加希望者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を書いて、大阪市立自然史博物館普及係(〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23)までお申込ください。
 ・団体での申し込みはできません(数人グループは受け付けます)
 ・参加希望者が定員より多い場合は、抽選することがあります。抽選の結果や、集合場所などの詳しいことは、締め切り日のおおよそ1週間後に、返信はがき又は電子メールでお知らせします。
 締め切り: 6月13日(土) 必着

問い合わせ

大阪市立自然史博物館(担当:和田) TEL 06-6697-6221
 電子メール gyouji@mus-nh.city.osaka.jp

第1回

2009.6/28日 13:00～17:00 「かたどり」

【会場】大阪市立自然史博物館 実習室

【内容】骨を観察し、象りし、展覧会のサインアート(矢印など)をつくります。

【持ち物】
 ・筆記用具
 ・牛乳などの1リットル紙パック(つぶさずに)
 ・エプロン(作業服でも良い) ・ナイロン手袋(石膏等での手荒れが心配な方のみ)
 ・古新聞紙1束、 ・マスク(作業中の埃が気になる方のみ)
 ・タオル(作業中に汗を拭う等) ・使わなくなった歯ブラシ1本

第2回

2009.7/2日 18:00～20:00 「かざりつけ」

【会場】大阪市立自然史博物館 実習室、
 ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

【内容】第1回でつくったサインアートを色付けして仕上げ、展覧会場に設置します。

【持ち物】
 ・筆記用具
 ・古新聞紙1束
 ・エプロン(作業服でも良い) ・タオル(作業中に汗を拭う等)

第3回

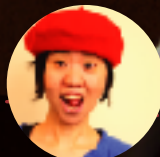
2009.7/5日 14:00～15:00 「かんしょう」

【会場】ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

【内容】第2回で設置したサインアートを手がかりに展覧会をみんなで鑑賞します。

【持ち物】
 ・筆記用具

講師プロフィール



池田 朗子 (いけだ あきこ)

1997年京都市立芸術大学大学院 美術研究科彫刻専攻修了。2001年チェルシー・カレッジ・アートアンドデザイン(ロンドン) MAコース修了。2008年「日韓写真展:コミカル&シニカル」(バジュ・ブックシティー/韓国)など国内外での個展・グループ展のほか、大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室などでワークショップをおこなう。作品集に「光景—their site/your sight(青幻舎)」。



西澤 真樹子 (にしざわ まきこ)

1976年千葉県生まれ。自由の森学園で盛口満氏に、都留文科大学で今泉吉晴氏に師事。大阪市立自然史博物館友の会評議員、貝塚市立自然遊学館など、フリーランスとして近畿の大学、博物館のコレクション整理や標本制作に関わる。なにわホネホネ団長。共著に『標本のつくり方—自然を記録に残そう(東海大学出版会)』、監修・解説に『ホネホネたんけんたい(アリス館)』などがある。

会場

大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
 TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225

ホームページ <http://www.mus-nh.city.osaka.jp>



- ★地下鉄御堂筋線「長居駅」3号出口東へ800m
- ★JR阪和線「長居駅」東へ1000m
- ★近鉄南大阪線「矢田駅」西へ1800m